

様式第2号（第3条関係）

行政視察等報告書

平成30年2月13日

米子市議会議長様

会派名 公明党議員団  
代表者氏名 安田 篤  
提出者氏名 前原 茂



下記のとおり報告します。

記

項目	<input type="checkbox"/> 現地調査 <input checked="" type="checkbox"/> 行政視察 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 <input type="checkbox"/> 研修会への参加 <input type="checkbox"/> 会議への参加
参加者	安田篤・前原茂・矢田貝香織
期日	平成30年2月8日から平成30年2月9日まで
〔概要〕（年月日・場所・内容）	2/8 山口県周南市 『もやいネットセンター推進事業について』 担当 地域福祉課もやいネットセンター担当 宮本係長・長岡職員
	2/9 岡山県瀬戸内市 『自主防災活動促進事業について』 担当 危機管理部 奥田 幸一 部長
〔所感〕	別紙記載
経費	旅費総額 111,816 円

## 【所 感】

### ●山口県周南市 『もやいネットセンター推進事業について』

説明者：地域福祉課もやいネットセンター担当係長 宮本隆之 氏

地域福祉課もやいネットセンター担当 長岡 誠 職員

「もやい」とは結び付き、つなぎを意味する古い言葉である。高齢者を含めた住民を地域で共に見守り、支え合い、必要に応じて行政や関係機関とつなぐことで安心して暮らしていける地域づくりを目指している。

平成 28 年 1 月に福祉の総合窓口として、市役所内に設置。高齢者をはじめ子ども、障がい者、生活困窮者などの総合窓口となる。

もやいネットセンター担当職員は、現在 7 人で内 4 人は保健師、社会福祉士である。24 時間 365 日の相談体制。時間外及び夜間は、委託先の「周南マリコム(株)」のオペレーターが対応している。周南マリコムは、高齢者の見守りを業務とした民間企業で全国展開している。夜間における対応も実績をあげており、精神的な病気を抱えた方への適切なアドバイスなども好評を得ている。

緊急性を要する場合は、市の当番職員へ連携を取る事となっており、今までに問題は発生していない。

相談実績は、平成 25 年度 1,450 件、平成 26 年度 2,497 件、平成 27 年度 2,679 件、平成 28 年度 2,217 件と年々増加傾向である。

また、見守り活動を協力してくれる郵便局、運送会社、タクシー会社や銀行などの支援企業も年々増加し、現在 67 社と協定を結んでいる。

現在、より身近な地域で相談を行える『もやいネット地区ステーション』を 31 地区（小学校区単位）に設置。市役所に行かなくても地域のステーションを活用して相談ができるようになっている。

周南市の先進的な取組を知り、米子市においても今後の検討を模索する必要を感じた。特に「共助」という地域でカバーしあう体制づくりが急がれる。

●岡山県瀬戸内市 『自主防災活動促進事業について』

説明者：危機管理部危機管理課 八塔圭介課長 平村主査

瀬戸内市は、平成 16 年に牛窓町、長船町、邑久町の 3 町が合併して出来た人口 38,000 人の市である。面積は米子市とほぼ同じの約 130 万㎡である。

海に面した地域と山あいの地域があり、地域により水害や地震などの災害想定が違う。自主防災組織率は 74.7% 岡山県の平均と変わらないが、目指す防災組織は動く組織の育成である。

まずは、防災リーダーの育成を平成 26 年度から取り組む。「自主防災組織リーダー育成事業」として、小学校区単位で年間 2～3 回、防災研修会を開催。防災の必要性を訴える。平成 27 年度で市内全域を終了する。

平成 27 年度からは、年間予算 209 万円を計上し、「NPO 法人ぼうぼうネット」の協力により、地域の実際の災害を想定した DIG（地域密着型防災）をそれぞれの地域で行う。平成 28 年度からは、地域ごとによる防災訓練「発災対応型実動訓練」を実施。防災リーダーを中心に本格的な避難訓練を行っている。(50 戸～150 戸単位)。避難完了した家には、黄色のリボンを玄関口に示し、避難状況が確認できるようになっている。住民の 8 割の参加しているようである。

(黄色いリボン 637 軒中、510 軒参加)

また、小学生や中学生への防災教育として、『せとうち減災ノート』を作成。日頃より家庭における防災教育に力を入れている。

瀬戸内市の防災に対する積極的な姿勢が市民を巻き込み、動く防災組織を作ること成功したのではないかと感じた。行政の「市民を守る」という本気の熱意を見させていただいた。高齢化社会を迎えている今だからこそ「動く防災組織」の必要性をひしひしと痛感した視察であった。

行政視察行程（会派：公明党議員団）

月 日	行 程	宿 泊 先
2 / 8 (木)	8:19 米子駅 == 伯耆大山駅 == 岡山駅 ===== 徳山駅 JR 特急やくも 8号 JR 新幹線のぞみ 13号 博多行	ホテルルートイン 徳山駅前
	<b>周南市行政視察</b> 午後1時30分から午後3時30分まで 【議会事務局】担当：イソベ様 電話：0834-22-8502 【調査項目】周南市もやいネットセンター推進事業について	
2 / 9 (金)	9:33 徳山駅 ===== 岡山駅 ===== 邑久駅 JR 新幹線さくら 542号 JR 赤穂線・播州赤穂行 新大阪行	
	<b>瀬戸内市行政視察</b> 午後1時00分から午後2時30分まで 【議会事務局】担当：ヒロハタ様 電話：0869-22-0979 【調査項目】自主防災活動促進事業について	
	15:06 邑久駅 ===== 岡山駅 == 伯耆大山駅 == 米子駅 JR 赤穂線・岡山行 JR 特急やくも 19号	

